

東日本大震災の記録

～原子力災害編～



平成26年3月

茨城県

表紙の写真

上：県立病院の災害支援活動（福島労災病院からの患者搬送）

下：風評払拭の取組（消費拡大フェア）

はじめに

我が国の歴史上、まれにみる大きな被害をもたらした東日本大震災の発生から、3年が経過いたしました。

大地震・大津波による被害に加え、福島第一原子力発電所で発生した事故は、国民生活はもとより我が国の政治・経済にも大きな影響を及ぼしました。

特に、福島第一原子力発電所事故による大量の放射性物質の環境への放出は、国民に大きな不安を与えたところであり、農林水産業や観光業等に対する風評被害は未だに根強いものがあります。

さらに、福島第一原子力発電所における汚染水の問題をはじめ、放射性物質を含んだ焼却灰や除染に伴う土壌等の処分の問題など、解決すべき課題は山積しております。

こうした中で、国は、平成24年9月に原子力規制委員会を新たに設置し、同委員会は早速、原子力災害対策指針を策定するとともに、平成25年7月には原子力発電所に係る新規制基準を施行するなど、事故の反省を踏まえた防災対策や原子力施設の安全対策の見直しを進めております。

福島第一原子力発電所事故は依然として収束しておりませんが、事故が本県にもたらした影響や事故への初動対応等について記録を残し、本県の防災対策強化につなげていくことは大変意義深いものと考えております。

本書が、先に作成した地震・津波災害編とともに、原子力関係者や防災関係者のみならず広く県民の皆様にも活用され、災害に強い安全・安心な県土づくりの一助となれば幸いです。

平成26年3月

茨城県知事 橋本 昌

目 次

※ 体験談執筆者の所属・役職は、震災発生当時のものです。

第1章	東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故の概要	
1	福島第一原子力発電所の位置及び概要	1
2	福島第一原子力発電所事故をもたらした東北地方太平洋沖地震の震源及び規模	4
3	福島第一原子力発電所事故の主な経過	5
4	放射性物質の放出	15
5	避難の状況	18
	体験談 1 原発・複合災害	
		生活環境部危機管理監 宮本 満
	体験談 2 知事への未明の報告	
		生活環境部参事兼危機管理室長 山田広次
第2章	国，東京電力株式会社，本県の主な対応（時系列）	
1	平成23年3月11日(金)～15日(火)	22
2	平成23年3月16日(水)～平成25年3月	43
第3章	本県の対応	
1	環境放射線監視体制の強化	89
	(1) 事故直後の対応	
	(2) 環境放射線監視体制の強化	
	(3) 公共用水域の放射性物質モニタリング	
	体験談 3 大震災・原発事故の体験から	
		環境放射線監視センター首席研究員兼放射能部長 橋本和子
	体験談 4 原発事故対応で得た経験は今、私の大きな力となる	
		原子力安全対策課 浦井仁美

体験談 5 環境放射線モニタリング実施機関における前線
環境放射線監視センター 桑原雄宇

体験談 6 福島第一原子力発電所事故後のモニタリング
環境放射線監視センター 小松崎正貴

2 相談窓口の設置 107

体験談 7 原子力緊急事態の発生
原子力安全対策課原子力安全調整監 加島洋一

3 安全な飲料水の確保 112

- (1) 事故直後の対応
- (2) 水道水のモニタリング

体験談 8 3月23日からの1週間～水道水の飲用自粛～
生活衛生課副参事 吉添裕明

体験談 9 水道水の放射性物質対応
企業局施設課 藤田貴之

4 食の安全の確保 117

- (1) 事故直後の対応
- (2) 農林水産物の出荷自粛及び国の出荷制限の状況
- (3) 農林水産物の検査体制の強化

体験談 10 非結球葉菜類の放射性物質汚染への対応
農政企画課長 加藤弘道

体験談 11 牛の全頭検査
生活衛生課 海老原恵司

体験談 12 畜産関係者、生産者の団結力
茨城県畜産農業協同組合連合会 中川 徹

体験談 13 福島原発事故の生乳に対する影響
茨城県酪農業協同組合連合会常務理事 市村 章

体験談 14 原木しいたけ生産者の取組
茨城県原木しいたけ組合会長 飯泉孝司

- 5 下水汚泥・浄水発生土や焼却灰等の廃棄物の適正処理 144
- (1) 下水道施設の対応
 - (2) 下水汚泥等の放射能濃度
 - (3) 水道施設及び工業用水道施設の対応
 - (4) 指定廃棄物としての対応

体験談 15 下水汚泥からの放射性物質の検出

那珂久慈流域下水道事務所施設管理課長 飯田俊隆

- 6 県立学校等での安全性の確認 154
- (1) 県立学校の放射線量測定
 - (2) 青少年教育施設等の放射線量測定
 - (3) 学校給食食材検査
 - (4) 学校給食モニタリング事業
 - (5) 市町村教育委員会・教員等への対応
 - (6) 保護者への対応

体験談 16 私立学校の放射線量測定

総務課私学振興室 小川健太郎

- 7 乳幼児・子供への対応 164
- (1) 保育所等におけるモニタリング
 - (2) 母乳の放射性物質等に関する対応状況
 - (3) 健康影響についての判断

- 8 風評被害への対応 172
- (1) 農林水産物に係る風評被害の発生
 - (2) 風評払拭のための取組
 - (3) 観光PR
 - (4) 県内企業への支援
 - (5) 原子力災害周辺地域 産業復興企業立地補助金の創設
 - (6) 医師の転出・着任辞退への対応

体験談 17 風評に非ず、完全なる実害

茨城沿海地区漁業協同組合連合会会長 小野 勲

- 体験談 18 自然災害，人的災害の経緯
大津港水産加工業協同組合代表理事組合長 杉本佳幸
- 体験談 19 お客様が戻ってきてくれる日まで
としまや月浜の湯取締役支配人 渡辺功記
- 体験談 20 工業製品等の放射線量測定
産業技術課 大城靖彦
- 体験談 21 「震災から学ぶ」学習体験プログラムの考案
財団法人グリーンふるさと振興機構 宮田孝之

9 県民への情報提供 204

- (1) 報道機関への資料提供
- (2) 記者会見
- (3) 県ホームページでの情報発信
- (4) 情報の主な内容

- 体験談 22 県民への情報伝達について
原子力安全対策課長 大塚 誠
- 体験談 23 福島原発事故に係る初期対応
原子力安全対策課課長補佐 江幡一弘
- 体験談 24 マスコミ対応，県民相談，情報発信
広報広聴課課長補佐 大川遵一

10 除染対策 214

- (1) 県の取組
- (2) 市町村の取組

- 体験談 25 原子力災害を振り返って
守谷市生活経済部生活環境課 高橋 淳
- 体験談 26 東日本大震災に遭遇して
教育庁保健体育課 鈴木拓夫

11 事故に伴う補償問題と支援対策 227

- (1) 国の取組
- (2) 東京電力の取組
- (3) 県の取組
- (4) 商工団体の取組

(5) 農業・水産団体等による補償請求

- 体験談 27 原発事故と損害賠償の立上げ
J A 茨城県中央会専務 秋山 豊
- 体験談 28 出荷停止・風評被害の損害賠償請求
J A 茨城県中央会 林 薫
- 体験談 29 茨城農畜産物の信頼回復，賠償金の早期獲得
J A 茨城県中央会 県営農支援センター 矢口達弥

1 2 福島県・福島県民への支援 247

- (1) 安定ヨウ素剤の提供
- (2) 希望者への表面汚染検査の実施
- (3) 職員派遣による福島県民の表面汚染検査
- (4) 県立病院の災害支援活動
- (5) 避難者の受入れ

- 体験談 30 福島県への安定ヨウ素剤の提供
薬務課長 氣田利正
- 体験談 31 福島県からの避難者の受入れ
北茨城市消防本部消防長 澤田 清
- 体験談 32 避難所でのスクリーニング検査
北茨城市立総合病院事務部総務課 鈴木伸司
- 体験談 33 3.11 福島原発事故後の初期対応
保健予防課健康危機管理対策室 園部広由喜
- 体験談 34 長い長い一日
水戸保健所 鈴木敏弘
- 体験談 35 旧県立友部病院隣組救援日記(2011. 3. 15)
県立こころの医療センター病院長 土井永史
- 体験談 36 未曾有の災害時におけるマンパワーの結集
障害福祉課長 鈴木克典
- 体験談 37 原子力事故への対応を経験して
高萩警察署 堀内 賢
- 体験談 38 避難者の受入れ
原子力安全対策課総括補佐 黒澤一男
- 体験談 39 福島県から避難されてきた方々への対応
生活環境部次長 佐藤政雄

体験談 40	つくば市での原発事故避難者受入れ	つくば保健所長 石田久美子
体験談 41	福島県から茨城県への職員派遣	福島県いわき地方振興局県税部副部長 緑川博人
体験談 42	福島県警に出向して	日立警察署 鈴木康雄
体験談 43	原子力災害警備	県警察本部警備課 柳橋 武

1 3	国への働きかけ	283
	(1) 本県から国等への要望	
	(2) 全国知事会から国等への要望	
	(3) 関東知事会から国等への要望	
	(4) 北関東磐越五県知事会議から国等への要望	
	(5) 県議会との連携	

第4章 県内の原子力施設の被災状況とその後の対策

1	日本原子力発電株式会社東海第二発電所	294
2	独立行政法人日本原子力研究開発機構	330
	(1) 東海研究開発センター 原子力科学研究所	
	(2) 東海研究開発センター 核燃料サイクル工学研究所	
	(3) 大洗研究開発センター	
	(4) 那珂核融合研究所	

3	その他の施設	383
---	--------	-----

第5章 福島第一原子力発電所事故を踏まえた原子力安全対策

1	国の動向	411
	(1) 原子力災害対策特別措置法の改正	
	(2) 防災基本計画原子力災害対策編の改定	
	(3) 原子力規制委員会の発足	
	(4) 原子力災害対策指針の策定	
	(5) 新規制基準の施行	

体験談 44	東海第二発電所における津波対策
--------	-----------------

生活環境部参事兼危機管理室長 山田広次

2 県の原子力防災対策の強化

419

- (1) 茨城県地域防災計画(原子力災害対策計画編)の改定
- (2) 原子力防災資機材等の整備
- (3) 原子力オフサイトセンターの放射線防護機能の強化
- (4) 環境放射線常時監視測定局の増設



県災害対策本部の状況



県災害対策本部事務局の状況